
スカイ・ナイトーズ

藤原ヒカリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スカイ・ナイトーズ

【Nコード】

N0177K

【作者名】

藤原ヒカリ

【あらすじ】

空の騎士団・スカイ・ナイトーズ。

入手困難とまで言われるほど、ゲーマーの中で注目を浴びているそのゲームをたまたま始めた吉田光輝と桜台雪音はプレイ中にある異常に気付く。

それは”ログアウト”が出来ない、ウィンドウモードに切り替えることが出来ない、というものだった。

00 「プロローグ」

やっと、やっと入手できた。

”入手不可能”とまで言われたレア中のレアなオンラインゲームの限定パックを手でそつと撫でながら、頬を緩める。

よし、では早速ダウンロードと行きますか。

吉田光輝は目を輝かせて近くにあるペンダントに触れて、起動させる。

箱からちいさなメモリカードを取り出して、ペンダントとワイヤレス通信させてやりながら、光輝は説明書に目を通した。

今回買ったレアなゲームは、”スカイ・ナイトス空の騎士団”。

そのの、限定パック。

限定装備やストーリー追加という特典が付いているものだ。

ピッ

安っぽい電子音が部屋に鳴り響く。

光輝は高鳴る胸を押さえつつ、ダウンロード・インストールが完了した事を確認。

胸をときめかせて彼はデバイス・ターミナルという一見大きな髪飾

りのように見て取れるそれを左右両方つけて、デバイスを操作。

第三次元立体ディスプレイと呼ばれる半透明のそれが目の前にずらっと現れる。

さっさと網膜投影モードに切り替えて、それを消す。

光輝は近くの椅子にどっかと座り、ゲームを起動させた。

*

桜台雪音はたまたま友達から借りた限定パックのゲームをどうしたものかと部屋の中で考えた。

もともと友達が無理に押し付けたものだから、仕方なく借りたやつだ。

”空スカイの騎士団ナイトス”とか言うそれは、どこぞのファンタジーゲームのよ
うなものだとして彼女は思っていなかった。

私は”ナイトメア・ナイト”くらいしかやったことないけど、あまり面白くなかった気がする。

雪音は溜息をついた。

さて、どうしたものか。

ま、とりあえずID登録制でなければやってみるとしよう。

それで、面白かったら購入を考えるとするか。

雪音はあまり興味のないそのゲームのフタをあけた。

デバイスにメモリカードを読み込ませて、デバイスターミナルを網膜投影モードにし、ゲーム起動をそれに指示した。

2人がダイブした日、10月26日にそのゲームにログインした人たちは、自分たちがどんな状況に陥ったかを知る由も無かった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0177k/>

スカイ・ナイトーズ

2010年10月15日17時30分発行